

決算審査

総務委員会

平成16年度長崎市一般会計歳入歳出決算(総務委員会所管部分)を認定

歳入において、各種未収金対策の取り組み状況などについて慎重に審査しました。

委員会では、長崎市土地開発公社貸付金は財政圧迫要因の一つであり認められないこと、市町村合併に係る予算執行は認められないことなどの反対意見が出されました。

一方、高齢化が進行する現状の中で、扶助費の増は避けて通れないことから、引き続き行政改革を推進してほしいこと、行政のスリム化を行い、民間でできるものは民間で行うよう積極的に取り組んでほしいこと、本決算を踏まえて平成18年度予算編成に取り組みしてほしいことなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で本決算を認定しました。



長崎市土地開発公社

厚生委員会

平成16年度長崎市一般会計歳入歳出決算(厚生委員会所管部分)を認定

民生費において、調理業務委託を行っている母子寡婦福祉会の職員の処遇の詳細や同委託料見直しの必要性などについて慎重に審査しました。

委員会では、公立保育所の民間移譲は認められず、茂木保育所を民間移譲した決算は認められないことなどの反対意見が出されました。

一方、平成16年度包括外部監査での指摘事項を真摯に受けとめ、今後の本市の福祉行政に当たってほしいこと、本市の財政は、今後も厳しいものであると推測されるが、事業の見直しによるむだな事業の削除と、少子高齢化時代を迎え、大幅な増加が見込まれる介護給付費や医療費を抑制するための予防的な施策に重点をおきながら、財政健全化に向けて努力してほしいことなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で本決算を認定しました。



茂木保育園

文教経済委員会

平成16年度長崎市一般会計歳入歳出決算(文教経済委員会所管部分)を認定

商工費において、長崎市ブランド振興会に対し補助金を支出している考え方などについて慎重に審査しました。

委員会では、旧新興善小学校解体費について、被爆を語り継ぐ建造物であり一部を現地に保存することを求め予算に反対したこと、図書館建設について、建設及び運営は市が責任を持つことなどの反対意見が出されました。

一方、長崎衛生公社補助金について、同公社の経営健全化に努力してほしいこと、ごみ収集運搬委託費について、公平な業者選定をしてほしいこと、商工振興費について、補助金のあり方を再考してほしいこと、観光費について、実行委員会の整理統合を検討してほしいこと、事業実施に当たってむだをなくして最大の効果を出してほしいこと、心の教育を一層推進してほしいこと、指摘事項を予算編成に生かしてほしいことなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で本決算を認定しました。



長崎衛生公社

建設水道委員会

平成16年度一般会計歳入歳出決算(建設水道委員会所管部分)を認定

土木費において、長崎県道路協会への本市の負担金の見直しに向けた取り組みの内容、市道などへの放置車両除去方法及び実績などについて慎重に審査しました。

委員会では、長崎県道路協会負担金などの各種協会負担金については、陳情政治の名残であり不要であることから、一刻も早く中止すべきであること、新幹線対策費については、財政力に限界がある現状においては、早急に行う必要はなく十分な対策を立てるべきであることなどの反対意見が出されました。

一方、各種負担金等については、ずっと納めてきたから納めるといふことではなく、もう一度、部内で見直しを図ってほしいこと、コスト意識を念頭において事業の効率的な推進に努力してほしいことなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で本決算を認定しました。



長崎新幹線